



四季 ~四中の季節~

第7号 (11月)

- 教育目標
- 自分で考え進んで実践する人間
 - 公共心に富み情操豊かな人間
 - 勤労を尊び責任を重んじる人間
 - 健康でたくましい人間

令和4年11月7日発行

校長 関 勝 志

〒187-0045

小平市学園西町1-3-1

☎ 042 (341) 4344

Mail gakkou@34.kodaira.ed.jp

『友達との関わり方』を考える ~「シンキング・エラー」と「パワー・アンバランス」~

校長 関 勝 志

11月は「ふれあい月間」です。いじめや暴力などの問題行動を未然防止するとともに、学校生活に不安があり休みがちな子どもたちや自宅にいる子どもたちを支援し、みんなが安心して学校や自宅で生活できるようにすること、「誰ひとり取り残さない学校」を創ることを目的とした強調月間です。

小平四中では、5つの基本方針（HPの「学校いじめ防止基本方針」を参照）に基づいて、いじめの根絶に取り組んでいますが、その中でも以下の2つのことに重点を置いています。

★ちょっとした悪ふざけ、からかい、冷やかし、無視等、軽微ないじめも見逃さない。

★生徒たち自身がいじめについて考え、正しい判断と勇気をもって主体的に行動できるようにする。

「いじめは絶対にしてはならない」ということは誰もが認識しているにもかかわらず、いじめが起きてしまうのはなぜでしょうか。そこには、人それぞれの「考え方」と「関係性（力関係）」が影響していると思います。

いじめる側は多くの場合、「相手が悪いから」とか、「遊びだから」などと理由をつけて加害行為を正当化し、自身の行為をいじめだと認識できません。そして、気付かないうちに加害者になってしまいます。「誰でもいじめの加害者になりうる」ということが言えます。

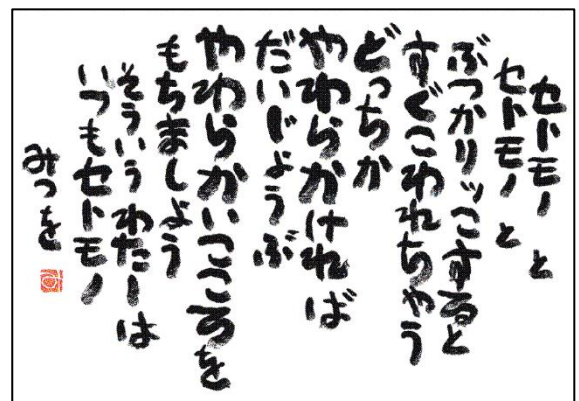
このような考え方は「シンキング・エラー」です。相手や自分の気持ちを大切にすることができず、間違った考え方をしている状態のことです。例えば、被害者が「自分が悪いからいじめられても仕方がない」「やられたからやり返す」「誰かに相談しても変わらない」というような考えも「シンキング・エラー」にあたります。

また、人にはそれぞれ多様な個性があるので、気が合う人もいれば、あまり気が合わない人もいます。自分に好感をもってくれる人もいれば、反感をもつ人もいるのは当然のことです。ただし、それが差別的な言動に表れるのは大きな問題です。特に、力の上下関係（気質、腕力、人数など）がある場合は、いじめにつながります。これは「パワー・アンバランス」な状態です。

気付かないうちに、人（友達や自分）を下に見たりしていないでしょうか。いじられ役といじり役が固定化したりしていないでしょうか。関係が固定化しているいじりは「いじめ」だと思います。ややもすると、漫才のボケとツッコミのように考えがちですが、それは違います。間の抜けたことを言って人を笑わせる役がボケ、つじつまが合わない点を指摘（馬鹿にしたり）しながら話を進める役がツッコミですが、ボケとツッコミの関係は、尊重と信頼の上に成り立っています。相方は、互いを引き立て、輝かせている大切な存在です。

自身の「シンキング・エラー（間違った考え方）」に気づいたら、すぐに謝って直すことが大切です。自信の過ちを認め謝るのは勇気が必要なことですが、より良い生き方をしていくためには、とても大切なことです。どんな理由があっても、人を傷つける権利は誰にもありません。

詩人の相田みつをさんの作品に「セトモノ」という詩があります。ぶつかりっこしても壊れない「柔らかい心」とは、決して「我慢」や「逃避」といった消極的な心ではありません。「共感」や「受容」「思いやり」など、積極的な心を意味しているのだと思います。



相田みつを著「しあわせはいつも」(文化出版局刊)より

©相田みつを美術館

■合唱コンクールを終えて■

実行委員会委員長 3年 橋本 鷹之介

合唱コンクールお疲れさまでした。どのクラスもそれぞれの個性が光る、素晴らしい合唱だったと思います。1年生は初めての合唱コン。2・3年生は初のルネこだいらでの合唱で、去年の体育館よりも広い会場で緊張したと思いますが、どのクラスも堂々と歌うことができていたと思います。賞を取れていなくても、練習の積み重ねで歌の完成度もクラスの団結力も上がったと思います。この団結力を次につなげていきましょう。ありがとうございました。

音楽科 石崎 麻衣

コロナ禍でマスクでの合唱、教室での合わせ練習はなし、など様々な制限がある中で、3年ぶりのホールでの合唱コンクールとなりました。全員が初めてのホールでの本番は、リハーサルより何段階も上達した歌声を聴かせてくれましたね。実行委員、指揮者、伴奏者、パートリーダーは6月ごろから動き始めていましたが、『合唱の輪』にクラスの仲間を巻き込めたでしょうか。仲間をまとめることは大変だったかと思いますが、いい経験となり、確実に成長できたはずです。本当にお疲れさまでした。また、皆さんの歌には思わず拍手をしたくなるような、心動かされる場面がたくさんありました。そして、一生懸命に、真剣に歌う姿はとて立派で、素敵な歌声でした。ぜひ、その懸命に取り組む姿をこれからもたくさんの場面で見せてほしいと思います。

音楽科 村本 優佳

10月28日(金)、ルネこだいらにて合唱コンクールが行われました。放課後練習が始まると、廊下や校庭、体育館などから歌声が響き、校内に音楽が溢れていました。どの学年も熱心に取り組んでおり、授業内外を問わず「声量をもっと出すにはどうすればいいですか?」「この音程をもう一度教えてください」と何度も質問をしてくれた生徒もいました。そのように粘り強く取り組んでくれた生徒がたくさんいたからこそ、当日素晴らしい合唱を届けてくれたのかなと思います。コンクールは順位がついてしましますが、順位よりも練習の過程や当日楽しんで合唱ができたかを改めて振り返り今後に生かすことが大切です。最後になりましたが、当日会場の係を引き受けてくださったPTA役員の皆様、たくさんの保護者の皆様の御協力、応援に心より感謝申し上げます。

■生徒の活躍■

剣道部 【10ブロック秋季剣道大会】 女子団体3位 ※男女共に東京都大会出場権獲得
初級者男子の部1位 畠山 候 1年男子の部2位 白石 大輝

水泳部 【FINAL MATCH】 女子総合5位
女子50m平泳ぎ2位/50m自由形3位 大塚 実来
女子100mバタフライ5位/100m平泳ぎ5位 永井 野々花
女子50m背泳ぎ4位/50m自由形4位 廣瀬 瞳
男子50m自由形3位/100m自由形4位 石塚 大翔
女子4×50mフリーリレー4位 大塚・廣瀬・豊富・永井
女子4×50mメドレーリレー4位 永井・大塚・廣瀬・豊富

【多摩地区中学校水泳競技大会】
女子50m平泳ぎ3位/100m平泳ぎ7位/50m自由形7位 大塚 実来
女子50m背泳ぎ5位 廣瀬 瞳
男子50m自由形4位/100m自由形6位 石塚 大翔

陸上競技部 【東京都支部対抗陸上競技選手権大会】 女子1・2年砲丸投6位 芦澤 仁香
男子共通200m2位 高崎 颯太

スケートボード 【全日本アマチュア選手権大会】
4位 橋本 鷹之介 ※AJSA公認プロ資格を獲得

■11月の主な行事■

1日~8日	三者面談(3)	21日	専門委員会
7日	全校朝礼	24日	中央委員会
9日	小中連携の日(午前授業)	25日	I期時間割終
14日~16日	期末テスト	27日	英語スピーキングテスト(3)
18日	避難訓練	28日	II期時間割始 生徒会朝礼



【ワクチン接種に係る学校の指導について】

学校の教育活動においては、生徒に、新型コロナワクチンの接種を受ける又は受けないことによって、差別や偏見、いじめにつながるよう指導しています。新型コロナワクチンの接種は強制ではありません。接種はあくまでも本人及び保護者の意思で受けていただくものです。身体的な理由や様々な理由によってワクチンを接種することができない人や接種を望まない人がいること、また、その判断は尊重されるべきであることについて、御理解いただきますようお願いいたします。

お困りのことがございましたら、学級担任やスクールカウンセラー、小平市教育相談室(042-343-9411)に御相談ください。